

12月2日(水)		
A会場 (ホール1)	B会場 (ホール2)	C会場 (第4～6会議室)
<p>10:00～11:00 (座長 大澤善美) 1A01 フェノール樹脂/ピッチ系樹脂共炭化によるリチウムイオン二次電池ハードカーボン負極材の開発 (住友ベークライト(株)) ○小林 義和, 河村 信哉, 竹内 健</p> <p>1A02 表面制御による高容量人造黒鉛の電池特性発現メカニズム (昭和電工) ○利根川 明央, 香野 大輔, 水野 雅大, 脇坂 安顕, 武内 正隆</p> <p>1A03 リチウム二次電池電極材料としてのTiO₂/マリモ状炭素繊維複合体の充放電特性 (茨城大・工¹, 東洋大・理工², NIMS³) ○岩澤 健太¹, 白石 美佳², 白石 理沙², 蒲生 西谷 美香², 安藤 寿浩³, 江口 美佳¹</p>	<p>10:00～10:40 (座長 京谷 隆) 1B01 <Invited Lecture> From graphene to 2D transition metal carbides: Synthesis and applications (Shenyang National Laboratory for Materials Science, Institute of Metal Research, Chinese Academy of Sciences, Shenyang 110016, China.) Wencai Ren, Hui-Ming Cheng</p> <p>-----</p> <p>10:40～12:00 (座長 吉澤徳子) 1B02 <Keynote Lecture> Anomalous Molecular Interactions of Molecules Adsorbed in Carbon Nanospaces (Chiba University) ○Tomonori Ohba, Shotaro Yamamoto, Kengo Shimizu, Hirofumi Kanoh</p> <p>-----</p> <p>1B03 Fabrication of porous carbon from tannic acid using MgO and Mg(OH)₂ as template (長崎大・工) ○鄭 国斌, 有吉 慎也, 佐野 秀明</p> <p>1B04 Preparation of a nitrogen and boron co-doped ordered microporous carbon with high surface area (東北大・多元研¹, 鞍山科技大², 阪大・院工³) ○Castro-Muniz Alberto¹, 西原 洋知¹, 廣田 徹也¹, 大和田 真生¹, Li Li-Xiang^{1,2}, 津田 哲哉³, 桑畑 進³, 京谷 隆¹</p>	<p>10:00～11:00 (座長 曾根田 靖) 1C01 応力印加によるゼオライト鋳型炭素の細孔径変化を利用した水蒸気吸脱着挙動の可逆的制御 (東北大・多元研) ○野村 啓太, 西原 洋知, 京谷 隆</p> <p>1C02 多孔質炭素に高分散させた均一な粒径を有する微小金属ナノ粒子のスピルオーバーを利用した水素貯蔵特性の考察 (愛工大院工) ○三岡 雅尚, 糸井 弘行, 大澤 善美</p> <p>1C03 窒素含有炭化物の製造 ―窒素ドーピング法及び極性物質の吸着特性― (関大・院理工) ○三浦 有登</p> <p>-----</p> <p>11:00～11:40 (座長 岩村振一郎) 1C04 バイオマスからの吸着式ヒートポンプ用活性炭の製造とエタノール吸着特性 (九大院・総理工¹, 九大・先端研², 九環協³) ○吉 鉦植¹, Animesh Pal¹, Bidyut Baran Saha¹, 中林 康治², 持田 勲³, 尹 聖昊^{1,2}, 宮脇 仁^{1,2}</p> <p>1C05 多孔性配位高分子 (PCP) を前駆体としたカーボンのマイクロ細孔径の制御と分子吸着挙動 (ライオン(株)¹, 京大・院工², 京大・iCeMs³) ○藤原 優一^{1,2}, 堀毛 悟史², 梶山 崇¹, 戸堀 悦雄¹, 北川 進^{2,3}</p>
<p>11:00～12:00 (座長 福塚友和) 1A04 【キャンセル】</p> <p>1A05 黒鉛負極加熱時の構造変化と発熱挙動 (豊田中研) ○岡 秀亮, 奥田 匠昭, 野中 敬正, 宇山 健, 川浦 宏之, 近藤 広規, 佐々木 巖, 竹内 要二</p> <p>1A06 グラファイトエッジ部への酸化物粒子の選択的堆積およびその定量 (トヨタ自動車) ○高橋 伸彬, 山口 裕之, 古賀 英行, 中西 真二, 射場 英紀</p>	<p>12:00～12:10 日本学術振興会炭素材料第117委員会の紹介</p>	
<p>13:00～14:00 (座長 村松寛之) 1A07 液パルスインジェクション法によるシリコン/炭素ナノ複合体の製造とリチウムイオン電池負極材料への応用 (北大・院工) ○岩城 凌, 住田 稜, 岩村 振一郎, 荻野 勲, 向井 紳</p>	<p>13:00～14:00 (座長 丸山 純) 1B05 フラーレン抽出残渣の酸化によるカーボンナノオニオンの調製とその酸素還元活性 (群馬大・院理工) ○真家 卓也, 成塚 久美, 高栖 光司, 尾崎 純一</p>	<p>13:00～14:00 (座長 大場友則) 1C07 ヨウ素内包カーボンナノチューブの低温ラマン測定 (名工大院) ○川崎 晋司, 吉田 征弘, 谷口 慶充, 山田 真之, 石井 陽祐</p>

※講演時間は、〈招待講演〉〈Invited Lecture〉〈Keynote Lecture〉は40分、他の講演はすべて20分です。

※○は登壇者 (登壇者は炭素材料学会の会員であることが必要です)

12月2日(水)		
A会場 (ホール1)	B会場 (ホール2)	C会場 (第4～6会議室)
<p>1A08 シリコン/分子量の異なるハードカーボンナノハイブリッド材料を用いたリチウムイオン二次電池負極特性評価 (信大・院理工) ○位田裕基, 松井佑樹</p> <p>1A09 LiBにおける導電剤の溶液親和性と電気化学特性との関連 (デンカ(株) 先進研 新規材料研究部¹, デンカ(株) 先進研 構造物性研究部²) ○園田峻¹, 新井貴子², 大角真一郎¹, 名古裕輝¹, 永井達也¹, 與田晃¹, 武内豊¹, 伊藤哲哉¹, 横田博¹</p>	<p>1B06 ナノシェル構造形成と酸素還元活性に及ぼすカーボン添加の影響 (群馬大・院理工) ○小倉竜二, 真家卓也, 石井孝文, 尾崎純一</p> <p>1B07 モリブデン系カーボンアロイ触媒の酸素還元反応特性 (群馬大・院理工) ○近藤匡, 石井孝文, 尾崎純一</p>	<p>1C08 カーボンナノ空間においてイオン液体が形成する同種イオンの異常接近構造 (信大・環エネ研¹, 信大・理², 信大院・理工³, UPS⁴) ○二村竜祐¹, 飯山拓^{1,2}, 高崎優真³, Patrice Simon⁴, 金子克美¹</p> <p>1C09 ガラス状炭素に吸着した水素の存在形態 (北大・院工¹, 群大・元素科学², 日清紡HD³) ○熊谷治夫¹, 尾崎純一², 小林里江子³, 大須賀紀子³, 岸本武亮³, 今城靖雄³</p>
<p>14:00～15:00 (座長 後藤和馬)</p> <p>1A10 カーボンナノファイバー添加による高容量LIB負極の性能改善 (昭和電工) ○松尾明, 平野雄大, 石井伸晃</p> <p>1A11 有機電解液中での黒鉛系材料への電気化学的ナトリウムイオン挿入反応 (京大院工¹, 京大ESICB²) ○近藤靖幸¹, 宮崎晃平^{1,2}, 福塚友和¹, 安部武志^{1,2}</p> <p>1A12 セルロースを原料とした難黒鉛化性炭素の合成とナトリウムイオン電池負極特性 (東京理大・理¹, 三菱化学²) ○山本聖¹, 久保田圭¹, 福西美香¹, 渡邊展², 金呈珉², 駒場慎一¹</p>	<p>14:00～15:00 (座長 中川清晴)</p> <p>1B08 Pt担持カーボゲルへのスルホ基導入 (北大院・工) ○佐藤耕大, 岩村振一郎, 荻野勲, 向井紳</p> <p>1B09 液中プラズマ法を用いたPt担持単層CNTの作製と燃料電池への応用 (東海大工) ○上野雄太郎, 庄善之</p> <p>1B10 酸化グラフェンを利用したPt/C触媒の合成と応用 (北大・院工) ○北野耕平, 岩村振一郎, 荻野勲, 向井紳</p>	<p>14:00～15:00 (座長 干川康人)</p> <p>1C10 炭素源にポリイミドを用いたMgO鑄型炭素の比表面積への影響とその特性 (大分大・院工¹, 大分大・工², 新日鉄住金(株)³) ○迫朱里¹, 古川晋也³, 衣本太郎², 津村朋樹², 飯島孝³, 豊田昌宏²</p> <p>1C11 ポリカルボジイミドの分子構造制御によるミクロ孔炭素材料の調製 (群馬大・院理工¹, 日清紡HD²) ○小林摂郎², 石井孝文¹, 小林里江子², 大須賀紀子², 今城靖雄², 尾崎純一¹</p> <p>1C12 ポリアクリロニトリルを原料とする窒素/ホウ素含有カーボンアロイの塩基触媒反応特性 (群馬大・院理工) ○松永康傑, 神成尚克, 石井孝文, 尾崎純一</p>
<p>15:00～16:00 (座長 川崎晋司)</p> <p>1A13 高温・低温焼成スクロース由来炭素へのナトリウム吸蔵と固体NMRによる分析 (岡大院自然¹, 京大ESICB², 東理大理³, 京工織院工芸⁴, 物材機構⁵) ○森田凌平¹, 後藤和馬^{1,2}, 久保田圭^{2,3}, 福西美香³, 駒場慎一^{2,3}, 湯村尚史⁴, 出口健三⁵, 大木忍⁵, 清水禎⁵, 石田祐之¹</p> <p>1A14 炭素平面上におけるアルカリ金属原子の安定配置に関する密度汎関数法計算 (京工織大・院工芸¹, 岡山大・院自然²) ○西村直人¹, 湯村尚史¹, 後藤和馬², 若杉隆¹</p>	<p>15:00～16:00 (座長 宮崎晃平)</p> <p>1B11 フミン酸を原料とした酸素還元用カーボンアロイ触媒 (群馬大・院理工) ○馬場伸弥, 瀧上真知子, 尾崎純一</p> <p>1B12 鶏卵を原料とした電気化学的水素発生用カーボンアロイ触媒 (群馬大・院理工) ○吉川理沙, 瀧上真知子, 尾崎純一</p>	<p>15:00～16:00 (座長 衣本太郎)</p> <p>1C13 ホルムアルデヒド無害化触媒担持活性炭素ナノ繊維の再生と機能向上 (九大・総理工¹, 九大・先端研²) ○東佑樹¹, 中林康治^{1,2}, 尹聖昊^{1,2}, 宮脇仁^{1,2}</p> <p>1C14 Pt担持グラフェン積層カーボンナノ粒子触媒を用いた単糖類のC3, C4オレフィン化反応 (早大・院先進理工) ○務川慧, 大山永展, 新見隼隆, 関根泰</p>

※講演時間は、〈招待講演〉〈Invited Lecture〉〈Keynote Lecture〉は40分、他の講演はすべて20分です。

12月2日(水)		
A会場 (ホール1)	B会場 (ホール2)	C会場 (第4～6会議室)
<p>1A15 3次元網目状構造を有する酸化黒鉛還元体におけるバナジウムイオン酸化還元反応(大阪市立工業研究所¹, 兵庫県立大学², 東北大学³) ○丸山 純¹, 品川 勉¹, 松尾 吉晃², 西原 洋知³, 京谷 隆³</p>	<p>1B13 カーボンブラック担持によるタンパク質系カーボンアロイ電極触媒の活性向上(群馬大・院理工) ○瀧上 眞知子, 尾崎 純一</p>	<p>1C15 ヨウ素処理を利用する鋳型多孔質炭素化に対するセルロース化合物のNa量と重合度の影響(山梨大・院医工¹, 山梨大・院総合², 産総研・東北³, 山梨大・機器セ⁴) ○松村 泰悠¹, 阪根 英人², 棚池 修³, 宮嶋 尚哉⁴</p>
<p>16:10～17:10 ポスターセッション (2階モニュメント付近)</p>		
<p>【◆はポスター賞審査対象です】</p> <p>◆PI01 CH₃, C₂H₂およびフェニルラジカルの付加がPAHsの成長に及ぼす影響(東北大院・工)○松川 嘉也, 出羽 一樹, 高橋 要, 齋藤 泰洋, 松下 洋介, 青木 秀之</p> <p>◆PI02 ビナフチル構造を導入したポリマーの合成と炭素化(筑大院・数物科¹, 筑大・数理物質系², TIMS³, 筑大・藻バイオ⁴)○渡辺 貴文^{1,3}, 木島 正志^{2,3,4}</p> <p>◆PI03 酸素官能基が結合した芳香族化合物のXANES(兵庫県大・院工)○太田 雄規, 岡田 融, 村松 康司</p> <p>◆PI04 スピンコートによるポリアミドイミドからの黒鉛フィルムの作製(大分大学・院工)○レホー フォン タオ, 衣本 太郎, 津村 朋樹, 豊田 昌宏</p> <p>◆PI05 ヨウ素不融化処理を用いたイオン交換樹脂由来多孔質炭素の細孔制御(山梨大・院医工¹, 山梨大・院総合², 山梨大・機器セ³)○高木 秀晃¹, 阪根 英人², 宮嶋 尚哉³</p> <p>PI06 活性炭電極を利用したCapacitive Deionizationによる脱イオン特性(九工大・院工)○坪田 敏樹, 間口 雄太, 植松 将慶</p> <p>◆PI07 ボールミル法により銅触媒を担持した木質バイオマス炭素化物の調製及び特性(福島大院・理工)○菅原 明日美, 浅田 隆志</p> <p>◆PI08 ボールミル処理による鉄複合炭素化物の作製と磁気特性評価(福大院・理工)○國井 郁子, 中村和正, 浅田 隆志</p> <p>◆PI09 Cu-Mn酸化物担持木質バイオマス炭素化物の作成と特製評価(福大・理工・院)○小倉 翔太, 浅田 隆志</p> <p>◆PI10 竹炭のストロンチウム、セシウムの吸着能に関する研究(中京大学大学院¹, 株式会社メンテック², 中京大学情報理工学部³, 中京大学工学部⁴)○鷺見 佑介⁴, 早川 慎吾¹, 佐野 孝剛³, 福盛 啓師², 野浪 亨^{1,4}</p> <p>◆PI11 Comparative Review of De-NO_x Properties over Cellulose, PAN and Pitch Based Activated Carbon Fibers Calcined at Different Temperatures(九大院・総理工¹, 九大・先導研², 九州環境管理協会³)○RYU DONG-YEON¹, 下原 孝章², 宮脇 仁^{1,2}, 中林 康治^{1,2}, 持田 勲³, 尹聖昊^{1,2}</p> <p>◆PI12 黒鉛負極/硫化物型固体電解質界面におけるリチウムイオン移動(京大・院工¹, 阪府大・院工²)○黄美琦¹, 福塚 友和¹, 宮崎 晃平¹, 林 晃敏², 辰巳 砂 昌弘², 安部 武志¹</p> <p>◆PI13 アルミナナノ粒子を利用したカーボンモノリスの作製と酵素電極への応用(東北大学多元物質科学研究所¹, 信州大学工学部², 産業技術総合研究所³)○今井 雄大¹, Alberto Castro-Muniz¹, 野崎 功一², 伊藤 徹二³, 干川 康人¹, 京谷 隆¹</p> <p>◆PI14 含ホウ素グラフェンの構造制御(千葉大・院工)○藤本 彩花, 山田 泰弘, 藤郷 貴章, 佐藤 智司</p> <p>◆PI15 化学蒸着法を用いたリチウムイオン電池用シリコン系負極の作製と評価(愛工大・院工)○小田 和誠, 糸井 弘行, 大澤 善美</p> <p>PI16 Cu-Ni二元系触媒を用いたマリモ状炭素材料の合成と構造制御(東洋大院理工¹, 東洋大理工², 関西大環境都市工³, 物材機構⁴)○白石 美佳¹, 白石 理沙¹, 安藤 圭祐², 小峰 真理子², 中川 清晴³, 安藤 寿浩⁴, 蒲生 西谷 美香²</p> <p>◆PI17 超音波照射した黒鉛から得たグラフェンライクグラファイトの負極特性(兵庫県立大院・工¹, 日本電気²)○橋口 克樹¹, 松尾 吉晃¹, 村松 康司¹, 程 騫², 岡本 隠治², 田村 宜之², 村上 朝夫²</p> <p>◆PI18 スプレードライ法によるグラフェンライクグラファイトの層数制御と負極特性(兵庫県立大・工¹, 兵庫県立大院・工²)○谷中 淳一¹, 松尾 吉晃²</p> <p>◆PI19 バイオマス由来ハードカーボンのNaイオン電池用黒鉛負極材への応用(九州大院総合理工¹, 九州大先導研²)○韓 有進¹, 中林 康治², 宮脇 仁¹, 尹聖昊¹</p> <p>◆PI20 CO₂賦活カーボングルの細孔構造がリチウム空気電池特性に与える影響(北大院・工)○坂井 一樹, 梅津 僚太郎, 岩村 振一郎, 荻野 勲, 向井 紳</p> <p>◆PI21 硫酸メラミンを添加したセルロースの加熱炭素化と電気二重層キャパシタ用電極材料としての特性(九工大・院工)○間口 雄太</p> <p>◆PI22 多孔質炭素の細孔内部における導電性ポリマーの重合の検討と電気化学特性の考察(愛工大・院工)○林 真也, 三岡 雅尚, 糸井 弘行, 大澤 善美</p> <p>◆PI23 電気二重層キャパシタの高電圧作動時における活性炭の細孔径と静電容量の相関性検討(九大院・総理工¹, 九大・先導研², マツダ株式会社・技術研究所³)○森島 千菜美¹, 金 斗元¹, 吉 鉉植², 宇都宮 隆³, 中林 康治², 宮脇 仁², 尹聖昊²</p> <p>◆PI24 グラフェンナノ構造体を用いたPt/C触媒による酸素還元反応(早稲田大・院先進理工)○新見 隼隆, 務川 慧, 大山 永展, 小河 脩平, 関根 泰</p>		

※講演時間は、〈招待講演〉〈Invited Lecture〉〈Keynote Lecture〉は40分、他の講演はすべて20分です。

12月2日(水)	
16:10~17:10 ポスターセッション (2階モニュメント付近)	
<p>PI25 球状ガラス状炭素微粒子の開発と用途 (エア・ウォーター・ベルパール(株)) ○吉永 直人, 小谷 善信, 山内 文夫, 茨木 敏</p> <p>◆PI26 多層カーボンナノチューブの引張強度における表面担持物の影響 (東北大・院環境¹, 信州大・バイオメディカル研²) ○木村 達人¹, 本宮 憲一¹, 田路 和幸¹, 佐藤 義倫^{1,2}</p> <p>◆PI27 エンジンオイル添加剤の放射光軟X線吸収分析 (兵県大・院工¹, 兵県大・高度研², 豊田中研³) ○南部 啓太^{1,3}, 村松 康司¹, 原田 哲男², 渡邊 健夫², 高橋 直子³, 遠山 護³</p> <p>PI28 バイオマスと廃プラスチックからの新規炭素材料用基本原料の開発 (2) (㈱KRI) ○松永 興哲, 矢野 都世, 阪井 敦, 東 隆行</p> <p>◆PI29 耐熱性に優れた芳香族系高分子-炭素繊維界面接着挙動に関する研究 (名大・院工) ○橋本 玲央, 入澤 寿平, 小澤 慶記, 田邊 靖博</p> <p>PI30 ナノ空間利用のための黒鉛層間化合物の透過電子顕微鏡観察と画像処理による構造解析 (長野高専¹, 京大・生存圏研究所², 豊橋技科大³, 信州大カーボン科学研究所⁴) ○村田 雅彦¹, 波多腰 慎矢¹, 南澤 拓法¹, 外谷 優実香¹, 押田 京一¹, 板屋 智之¹, 畑 俊充², 須田 善行³, 竹内 健司⁴, 遠藤 守信⁴</p>	<p>◆PI31 ポルフィリン類の炭素化による新規カーボンアロイの調製 (東北大・多元研¹, 九大・先導研², 兵庫県立大・院工³, 阪市工研⁴) ○松浦 健太¹, 西原 洋知¹, 谷 文都², 上村 拓也², 小出 太郎², 大和田 真生¹, 松尾 吉晃³, 丸山 純⁴, 京谷 隆¹</p> <p>PI32 【キャンセル】</p> <p>◆PI33 鎖状カーボンナノ粒子の賦活処理によるグラフェン構造体の合成 (早大・院先進理工¹, 早大²) ○大山 永展¹, 務川 慧¹, 新見 隼隆¹, 関根 泰²</p> <p>◆PI34 二層カーボンナノチューブ内部における新奇低次元ナノカーボンの合成 (信州大・院工¹, 信州大・工²) ○姜 天水¹, 高 永一¹, 平出 博樹¹, 前川 大輝¹, 早坂 祥¹, 高橋 昌宏¹, 村松 寛之², 林 卓哉²</p> <p>◆PI35 HOPGといふし瓦のウェザリング試験 (兵県大・院工) ○村山 健太郎, 村松 康司</p> <p>◆PI36 モット転移近傍におけるC₆₀超伝導体の電気輸送特性 (東北大・院理¹, 東北大AIMR²) ○松田 祐貴¹, 平郡 諭², 松田 祐樹¹, 谷垣 勝己^{1,2}</p>
17:20~18:20 ポスターセッション (2階モニュメント付近)	
<p>◆PII01 芳香族化合物の炭素化過程 (千葉大・工¹, 千葉大・院工², 千葉大・院工³, 千葉大・院工⁴) ○佐々木 達也¹, 山田 泰弘², 河合 美紀³, 佐藤 智司⁴</p> <p>◆PII02 酸素官能基が結合した炭素六角網面エッジ炭素のXANES解析 (兵県大院工) ○岡田 融, 村松 康司</p> <p>◆PII03 前処理の異なる木質原料の炭素質化と硫酸インターカレーション (東大・農¹, 東大・院農生科², 大阪ガス³) 若林 久人¹, ○斎藤 幸恵², 吉川 正晃³, 藤本 宏之³</p> <p>PII04 メソ孔性炭素材料カーボングルの作製と有機系電気二重層キャパシタ電極への応用 (関大・院理工¹, 関大・環境都市工², 関西大学& HRC³) ○程 冉冉¹, 中川 清晴^{2,3}, 小田 廣和^{2,3}</p> <p>◆PII05 キトサンを原料とした高比表面積活性炭のエチレン吸着特性 (山梨大・院医工¹, 山梨大・院総合², 山梨大・機器セ³) ○滝沢 和貴¹, 植田 郁生², 阪根 英人², 宮嶋 尚哉³</p> <p>◆PII06 直接賦活法を用いた高表面積ナノポーラスカーボンの合成と細孔構造制御 (阪大・院基工¹, JST・さきがけ²) ○三留 敬人¹, 廣田 雄一郎¹, 内田 幸明^{1,2}, 西山 憲和¹</p> <p>◆PII07 活性炭における¹²⁹Xe-NMR化学シフトと細孔径の相関 (九州大院総合理工学府¹, 九州大先導物質化学研究所², 一般財団法人九州環境管理協会³) ○秦 弘一郎¹, 吉 鉦植², 出田 圭子², 中林 康治^{1,2}, 持田 勲³, 尹 聖昊^{1,2}, 宮脇 仁^{1,2}</p> <p>◆PII08 ボールミル処理で鉄を複合した木質バイオマスの炭素化における生成物の特性と硝酸イオン除去性能 (福大院・理工) ○脇坂 勇伍, 浅田 隆志</p>	<p>◆PII09 リン酸銀を複合した木質バイオマス炭素化物の作製および特性評価 (福大院・理工) ○渡辺 郁哉, 浅田 隆志</p> <p>◆PII10 種々のピラー化炭素の水吸着特性 (兵庫県立大・工¹, 兵庫県立大院・工²) ○青戸 愛¹, 福田 拓也², 松尾 吉晃²</p> <p>◆PII11 セルロース由来粒子状水熱炭化物の調製とその炭素化及び賦活効果 (筑大院・数物科¹, TIMS², 筑大・数理物質系³, 筑大・藻バイオ⁴, 京大・生存圏⁵) ○天野 秀典^{1,2}, 畑 俊充⁵, 木島 正志^{2,3,4}</p> <p>◆PII12 炭素-炭化タンゲステンナノ複合体の作製と熱電素子への応用 (東北大・多元研¹, 東北大・工², 大阪府大・工³) ○菅原 敬¹, 干川 康人¹, 宮崎 讓², 小野木 伯薫³, 京谷 隆¹</p> <p>◆PII13 リチウムイオン電池負極炭素材料のマイクロ・メソ構造解析シミュレーション (工学院大・工¹, ダッソー・システムズ・バイオビア²) ○藤波 大輔¹, 山本 智², 高羽 洋充¹</p> <p>PII14 Morphology-controlled fabrication of a three-dimensional mesoporous poly (vinyl alcohol) monolith through the incorporation of graphene oxide (The University of Tokyo¹, Shinshu University², The Pennsylvania State Univ.³, Massachusetts Inst. of Tech.⁴) ○王 延青¹, 古月 文志¹, 坂田 一郎¹, Mauricio Terrones³, 遠藤 守信², Mildred Dresselhaus⁴</p> <p>◆PII15 パルスCVI法による熱分解炭素薄膜をコーティングしたSiO₂の構造と電気化学特性評価 (愛工大・院工) ○藤原 大輔, 糸井 弘行, 大澤 善美</p>

※講演時間は、〈招待講演〉〈Invited Lecture〉〈Keynote Lecture〉は40分、他の講演はすべて20分です。

12月2日(水)

17:20~18:20 ポスターセッション
(2階モニュメント付近)

<p>◆PII16 化学修飾ナノ炭素繊維を負極に用いたリチウムイオン蓄電デバイスの開発(関西大・環境都市工¹, 関西大・HRC², 物材機構³) ○村岡 恭輔¹, 中川 清晴^{1,2}, 小田 廣和^{1,2}, 安藤 寿浩³</p> <p>◆PII17 アミン修飾した酸化黒鉛からのグラフェンライクグラファイトの合成と負極特性(兵庫県立大・工¹, 兵庫県立大院・工²) ○丸山 舜也¹, 松尾 吉寛², 村松 康司²</p> <p>◆PII18 酸化ナノポーラスアルミナ細孔への炭素被覆と細孔内イオン輸送特性(京大院工¹, JST-CREST²) ○山田 大河¹, 小山田 耕平¹, 丸山 翔平^{1,2}, 宮崎 晃平¹, 福塚 友和¹, 安部 武志^{1,2}</p> <p>◆PII19 金属酸化物内包カーボンナノファイバーを用いた空気二次電池用負極におけるデンドライト形成の検証(九大院・総理工¹, 九大・先導研²) ○池田 基¹, 中林 康治², 宮脇 仁², 尹 聖昊²</p> <p>◆PII20 セルロース炭素複合電極を用いたEDLCの特性(長野高専) ○島田 遥</p> <p>◆PII21 炭素材料の電気化学的耐性とエッジサイトの関係(東北大・多元研¹, 群馬大・理工学府², 兵庫県立大・工学研究科³, University of Alicante⁴) ○田口 海志¹, 西原 洋知¹, 京谷 隆¹, 石井 孝文², 村松 康司³, Diego Cazorla-Amoros⁴</p> <p>PII22 粉殻炭を原料とした炭化珪素由来炭素の特性(住友電気工業・光通信研究所) ○石川 真二, 齋藤 崇広</p> <p>PII23 金属錯体光電子伝達系に及ぼす単層カーボンナノチューブの影響(産総研・電池技術研究部門) ○塩山 洋</p> <p>◆PII24 X線光電子分光分析におけるナノカーボン錯体の解析(千葉大・院工¹, 鹿児島大・機器分析セ²) ○島野 紀道¹, 山田 泰弘¹, 佐藤 智司¹, 久保 臣悟²</p> <p>◆PII25 Preparation of spinnable isotropic pitch based carbon fiber using 1-methylnaphthalene soluble fraction of Hyper-coal without further polycondensation reaction(九大・総合理工¹, 九大・先導研²) ○楊 建校¹, 中林 康治², 宮脇 仁^{1,2}, 尹 聖昊^{1,2}</p> <p>◆PII26 水溶性ヘテロコシアスロン誘導体による単層カーボンナノチューブの分散と光析出(千葉大院・融合) ○星野 智彦, 高原 茂</p>	<p>PII27 Synthesis and characterization of nanocarbons from waste sources by microwave plasma irradiation(信州大・カーボン科学研究所¹, 法政大・生命科学部 環境応用化学科²) ○王 志朋¹, 緒方 啓典², Gan Jet Hong Melvin¹, 森本 信吾¹, 藤重 雅嗣¹, 竹内 健司¹, 橋本 佳男¹, 遠藤 守信¹</p> <p>◆PII28 使用温度がCFRTPの力学物性と界面に及ぼす影響(名大・院工) ○飯田 純也, 入澤 寿平, 稲垣 良平, 岩村 亮佑, 田邊 靖博</p> <p>PII29 ダイヤモンド半導体センサのpH感度制御のための終端処理法の検討(横河電機¹, 早大・理工²) ○新谷 幸弘¹, 小河 晃太郎¹, 川原田 洋²</p> <p>◆PII30 メチル基を含むピラー化炭素薄膜の作製とガスセンサ特性(兵庫県立大院・工) ○荒木 優伸, 松尾 吉寛</p> <p>◆PII31 脱フッ素化による窒素ドーブ単層カーボンナノチューブの合成(東北大院・環境¹, ステラケミファ(株)², 信州大・バイオメディカル研³) ○横山 幸司¹, 佐藤 良憲², 平野 一孝², 橋口 慎二², 本宮 憲一¹, 田路 和幸¹, 佐藤 義倫^{1,3}</p> <p>PII32 価電子帯XPS, XANESおよび第一原理計算による活性炭の化学状態解析(旭化成(株)基盤技術研究所) ○風間 美里, 夏目 穰, 菊間 淳</p> <p>PII33 有機液体中でのカーボンナノ材料の成長に及ぼす硫黄の添加効果(東洋大・院理工¹, 東洋大・理工², 物材機構³) ○白石 理沙¹, 白石 美佳¹, 中間 匠², 堀 央祐², 齊藤 健太², 安藤 寿浩³, 小室 修二², 蒲生 西谷 美香²</p> <p>PII34 ニュースバルBL10における炭素材料の軟X線吸収・反射率分析システム(兵県大院工¹, 兵県大高度研²) ○村松 康司¹, 南部 啓太¹, 大内 貴仁¹, 原田 哲男², 渡邊 健夫², 木下 博雄²</p> <p>◆PII35 ペンタセン薄膜の軟X線吸収・反射率測定(兵県大院工) ○大内 貴仁, 村松 康司</p> <p>◆PII36 シート状ナノカーボン材料の作製と構造解析(信大院・理工¹, 大阪ガス²) ○下條 伸之¹, 江南 祐輝¹, 梅田 素輝¹, 服部 義之¹, 東原 秀和¹, 藤本 宏之²</p>
---	--

12月3日(木)

A会場 (ホール1)	B会場 (ホール2)	C会場 (第4~6会議室)
<p>10:00~10:40 (座長 川口雅之) 2A01 <招待講演> 炭素材料を活用した新規な二次電池反応系の開発(関西大学) 石川 正司</p>	<p>10:00~10:40 (座長 向井 紳) 2B01 <Invited Lecture> Fluorination of porous carbon materials and its application (Dept. Fine Chem. Eng. Appl. Chem. Chungnam National University) Young-Seak Lee</p>	<p>10:00~11:00 (座長 坪田敏樹) 2C01 リチウムアセチリドを前駆体とする炭素材料(群馬大・院理工) ○小澤 翔大, 白石 壮志</p>

※講演時間は、<招待講演> <Invited Lecture> <Keynote Lecture> は40分、他の講演はすべて20分です。

12月3日 (木)		
A会場 (ホール1)	B会場 (ホール2)	C会場 (第4～6会議室)
		<p>2C02 膜沸騰法で製造したC/C複合材マトリックス炭素の黒鉛化挙動 (産総研¹, (株) IHIエアロスペース²) ○曾根田 靖¹, 山内 宏², 宇田道正²</p> <p>2C03 ポリベンゾオキサジンからの黒鉛薄膜の合成 (産総研) ○曾根田 靖, 吉澤 徳子, 児玉 昌也</p>
<p>10:40～12:00 (座長 白石壮志) 2A02 カリウムイオン電池用黒鉛負極の電気化学特性 (東京理科大・理¹, シャープ², Sharp Labs of America³, 高輝度光科学研究センター⁴) ○長谷川 辰弥¹, ムアッド ダビ¹, 福西 美香¹, 久保田 圭¹, 西島 主明², 有馬 智史², Sean Vail³, 安野 聡⁴, 駒場 慎一¹</p> <p>2A03 ソフトカーボンへのアニオンインターカレーション ((株) リコー¹, 九州大・工²) ○鈴木 栄子¹, 広渡 杏奈¹, 中島 聡¹, 山形 卓¹, 木村 興利¹, 小名木 伸晃¹, 石原 達己²</p> <p>2A04 アルカリ水溶液を用いたアクセプター型黒鉛層間化合物の電気化学的合成 (京大院工) ○飯塚 明日香, 宮崎 晃平, 福塚 友和, 安部 武志</p> <p>2A05 黒鉛合剤膜中における電解液の交流インピーダンス挙動 (2) (京大院工¹, JST-CREST²) ○丸山 翔平^{1,2}, 李 西濛¹, 宮崎 晃平¹, 福塚 友和¹, 安部 武志^{1,2}</p>	<p>10:40～12:00 (座長 宮脇 仁) 2B02 <Keynote Lecture> Analysis of carbon materials using X-ray photoelectron spectroscopy and calculation (Chiba University) ○Yasuhiro Yamada</p> <p>2B03 Computational analysis of boron-containing graphene using X-ray photoelectron spectroscopy (Chiba Univ. Eng.) ○山田 泰弘, 藤本 彩花, 佐藤 智司</p> <p>2B04 Mussel Protein-Dispersed Double-Walled Carbon Nanotube and Metal Absorbed Biocomposite (信大・工) ○高 永一, 姜 天水, 村松 寛之, 林 卓哉</p>	<p>11:00～12:00 (座長 児玉昌也) 2C04 熱処理温度の異なる等方性ピッチ系炭素繊維の構造及び物理特性 (大阪ガスケミカル (株)) ○森本 雅和, 曾我部 敏明</p> <p>2C05 鋳鉄から取り出した球状黒鉛の炭素材料としての特性 (九工大・院工¹, 長崎大・工², あいち産技セ・化³, 日之出水道機器⁴) ○坪田 敏樹¹, 鳥越 悠太郎¹, 大坪 文隆¹, 佐野 秀明², 吉元 昭二³, 梅谷 拓郎⁴</p> <p>2C06 γ-シクロデキストリン集積体の調製と炭素化 (筑大・数理物質系¹, TIMS², 筑大・藻バイオ³, 筑大院・数物科⁴, 筑大・応理工⁵, 京大・生存圏⁶) ○木島 正志^{1,2,3}, 渡辺 真里^{2,4}, 渡辺 貴文^{2,4}, 奥田 勇樹⁵, 畑 俊充⁶</p>
<p>13:00～13:40 (座長 安部武志) 2A06 <招待講演> 革新電池のブレイクスルーのためにカーボンの構造定量化を! (トヨタ自動車株式会社) 射場 英紀</p>	<p>13:00～13:40 (座長 入澤寿平) 2B05 DLC膜の摩擦摩耗評価 (イーグル工業¹, 東北大学²) ○岡昌男¹, 上村 訓右¹, 足立 幸志²</p> <p>2B06 カーボンナノチューブ複合材の強度向上に関する研究 (JAXA) ○文 淑英, 小笠原 俊夫</p>	<p>13:00～14:00 (座長 岩下哲雄) 2C07 有機高分子系の熱分解を制御した形態保持化学的固相炭素化 (京大・院工・共役ポ超階層制御ラボ¹, 京大・院工²) ○京谷 陸征¹, 松下 哲士², 赤木 和夫²</p> <p>2C08 液バルスインジェクション法により製造される炭素ナノ粒子の構造解析 (北大・院工) ○岩村 振一郎, 岩城 凌, 藤田 和樹, 荻野 勲, 向井 紳</p> <p>2C09 芳香族高分子繊維を前駆体とする炭素繊維の構造制御と力学特性 (産総研・エネルギー技術研究部門¹, 東大・院工²) ○羽鳥 浩章^{1,2}, 富田 奈緒子¹, 曾根田 靖¹, 吉澤 徳子¹, 児玉 昌也¹</p>
<p>13:40～14:20 (座長 藤本宏之) 2A07 <招待講演> 車載用LIBの今後の展開—予想されるシナリオ— (旭化成) 吉野 彰</p>	<p>13:40～14:20 (座長 中村和正) 2B07 耐熱性に優れたCFRTPの探索と力学物性に関する研究 (名大・院工) ○入澤 寿平, 橋本 玲央, 小澤 慶記, 田邊 靖博</p>	

※講演時間は、<招待講演> <Invited Lecture> <Keynote Lecture> は40分、他の講演はすべて20分です。

12月3日 (木)		
A会場 (ホール1)	B会場 (ホール2)	C会場 (第4～6会議室)
	2B08 炭素繊維の表面官能基がCFRPの力学物性に与える影響 (名大・院工) ○飯田 純也, 入澤 寿平, 稲垣 良平, 岩村 亮佑, 田邊 靖博	14:00～14:40 (座長 羽鳥浩章) 2C10 炭素繊維1本の材料試験による異方性評価 (産総研 ¹ , 東大・院工 ²) ○岩下 哲雄 ¹ , 杉本 慶喜 ² , 永井 英幹 ¹ , 卜部 啓 ¹ , 藤田 和宏 ¹ 2C11 炭素繊維の到達可能強度の評価 (東大・院工 ¹ , 東工大・院工 ²) ○杉本 慶喜 ¹ , 塩谷 正俊 ² , 影山 和郎 ¹
12月3日 (木)		
15:00～16:00 炭素材料学会第42回通常総会 (A会場 ホール1)		
16:00～17:00 特別講演 (A会場 ホール1) 『「グリーンパラドックスに陥らないために」～再生可能エネルギーの導入見通し』 (和歌山県工業技術センター所長 (元NEDO理事)) 和坂 貞雄		
17:30～19:30 懇親会 (B会場 ホール2)		
12月4日 (金)		
A会場 (ホール1)	B会場 (ホール2)	C会場 (第4～6会議室)
10:00～11:00 (座長 糸井弘行) 3A01 EDLC用活性炭電極の表面処理と高電圧充電耐性 (群馬大・院理工) ○眞板 裕幸, 白石 壮志 3A02 シームレス活性炭電極のフロート耐久試験による状態変化 (群馬大・院理工 ¹ , アイオン ²) ○白石 壮志 ¹ , 神谷 研 ¹ , 遠藤 有希子 ¹ , 塚田 豪彦 ² 3A03 ナノカーボン電極におけるイオン吸着過程の水晶振動子マイクロバランス法を用いた分析 (名工大・院工) ○石井 陽祐, 竹内 裕, 谷口 慶充, 吉田 征弘, 川崎 晋司	10:00～11:20 (座長 西原洋知) 3B01 <Keynote Lecture> Tailoring the Oxygen Content of Graphene Oxide for Specific Applications (Okayama University) ○Yuta Nishina 3B02 <Invited Lecture> Binderless nanostructured carbon thin films electrodes for electrochemical microcapacitors (¹ Department of Inorganic Chemistry and Materials Institute, University of Alicante, ² Department of Physical Chemistry and Materials Institute, University of Alicante) Dolores Lozano-Castello ¹ , Sarai Leyva-Garia ¹ , Emilia Morallon ² , Diego Cazorla-Amoros ¹	10:00～11:00 (座長 宮嶋尚哉) 3C01 ピッチ系炭素繊維製造における高圧不融化効果の検証 (九大・総理工 ¹ , 九大・先導研 ² , 九州環境管理協会 ³) ○田中 翔己 ¹ , 島ノ江 明生 ¹ , 小手川 徹 ¹ , 加藤 攻 ² , 中林 康治 ² , 宮脇 仁 ² , 持田 勲 ³ , 尹 聖昊 ² 3C02 インプラント用ガラス状炭素の骨接着性に及ぼす酸化処理の効果 (山形大・院理工) ○山本 修, 川上 陽平 3C03 ナノセルロース素材の炭化過程 (信州大・カーボン科研) ○藤重 雅嗣, 吉田 一郎, 伊豆 和夫, 竹内 健司, 遠藤 守信
11:00～12:00 (座長 清原健司) 3A04 アルミナナノ粒子を鋳型に用いたグラフェン多孔体の合成と電気化学特性評価 (東北大・多元研 ¹ , 日産自動車 ²) ○志村 智哉 ¹ , 西原 洋知 ¹ , 小林 俊介 ¹ , 伊藤 仁 ² , 井殿 大 ² , 在原 一樹 ² , 大間 敦史 ² , 京谷 隆 ¹		11:00～12:00 (座長 山本 修) 3C04 ポリイミド由来の黒鉛シートを宿主とした黒鉛層間化合物のキャラクタリゼーション (東京工芸大) ○松本 里香, 岡部 裕介, 大久保 舜, 窪田 悠希

※講演時間は、〈招待講演〉〈Invited Lecture〉〈Keynote Lecture〉は40分、他の講演はすべて20分です。

12月4日(金)		
A会場 (ホール1)	B会場 (ホール2)	C会場 (第4～6会議室)
<p>3A05 酸化グラフェンを用いた電極・膜一体型オールカーボンスーパーキャパシタ (熊大院自然¹, JSPS Research Fellow²) ○緒方 盟子^{1,2}, 黒木 るり子¹, 畠山 一翔^{1,2}, 鯉沼陸央¹, 松本泰道¹</p> <p>3A06 レドックス化合物を利用した電気化学キャパシタの高容量化 (愛工大・院工) ○糸井 弘行, 三岡雅尚, 林真也, 大澤善美</p>	<p>11:20～14:00 (座長 石井孝文)</p> <p>3B03 Analysis of the interaction between rubber polymer and carbon black surface (東北大・多元研¹, 東北大・工², ブリヂストーン³) ○干川康人^{1,3}, 安 百鋼¹, 柏原 進¹, 石井孝文¹, 安東 真理子², 藤澤 秀忠³, 早川 光太郎³, 浜谷 悟司³, 山田浩³, 京谷隆¹</p> <p>3B04 Highly Conductive Nanoporous Carbon from Amphiphilic Carbonaceous Material with Graphite Oxide (Tianjin University¹, Oita University²) ○Chen Mingming¹, Pan-pan Chang Chang¹, 豊田 昌宏², 松村一輝²</p>	<p>3C05 酸化黒鉛層間化合物の熱還元による金属超微粒子を含む炭素の合成と粒径制御 (兵庫県立大院・工) ○篠原大亮, 松尾吉晃</p> <p>3C06 ピラー化炭素へのアニオンのインターカレーション (兵庫県立大院・工) ○福田拓也, 松尾吉晃</p>
<p>13:00～14:00 (座長 石井陽祐)</p> <p>3A07 スーパーグロースカーボンナノチューブ複合電極のキャパシタ特性 (産総研¹, 日本ケミコン²) ○加登 裕也¹, 井元 清明¹, 曾根田靖¹, 吉澤 徳子¹, 堀井 大輔², 末松俊造²</p> <p>3A08 電気二重層キャパシタの体積比容量向上 (信州大・院理工¹, 信州大・院理工², 信州大・院理工³) ○金山 尚人¹, 小林 謙作², 平良大幸³</p> <p>3A09 規則性メソポーラスカーボンの調製とイオン液体キャパシタへの適用 (横浜国大・院工¹, 横国大・工²) ○黒田 直人¹, 中尾 太一¹, 近藤 裕毅², 稲垣 怜史¹, 窪田好浩¹</p>	<p>13:00～14:00 (座長 藤森利彦)</p> <p>3B05 単層カーボンナノチューブの水への高分散用Zn/Alゾルゲル試剤 (信大工¹, 信大繊維², 富士化学テクニカルセンター³, 北大反応研⁴, 信大環境エネ研⁵) Radovan Kukobato¹, 林 卓哉¹, 服部 義之², 松田 貴文³, 須永 基夫³, 朝倉 清高⁴, ○金子克美⁵</p> <p>3B06 炭素超薄膜におけるEELSスペクトルの電子線入射角依存性 (産総研) ○吉澤 徳子, 曾根田 靖, 児玉昌也</p> <p>3B07 μ-SAXS測定による炭素繊維の内部ポイド解析 (東レ株式会社) ○山下 喬昭, 奥田 治己, 四方 孝幸, 田中文彦</p>	<p>13:00～14:00 (座長 畑 俊充)</p> <p>3C07 B/C/N材料の組成が電子状態および電気特性に与える影響 (大阪電気通信大・院工¹, 兵庫県立大・院工²) ○石川 弘通¹, 川口 雅之¹, 榎本博行¹, 村松康司²</p> <p>3C08 原料植物の解剖学的組織構造・ケイ素沈着様態がせん回円錐炭素の形成に及ぼす影響 (東大・院農生科¹, 大阪ガス²) ○斎藤 幸恵¹, 藤本宏之², 吉川 正晃²</p> <p>3C09 脱塩に伴うNa-THF-GICsのステージ構造の変化 (大分大・院工¹, 積水化学工業(株)²) ○安武拓哉¹, 和田 拓也², 中壽賀 章², 衣本 太郎¹, 津村 朋樹¹, 豊田 昌宏¹</p>
<p>14:00～15:00 (座長 山田泰弘)</p> <p>3A10 規則性メソポーラスカーボン電極の炭化過程への金属触媒の効果 (横浜国立大学大学院工学府¹, 横浜国立大学理工学部², 横浜国立大学大学院工学研究院³) ○中尾 太一¹, 三木 俊宏¹, 黒田 直人¹, 山口 哲平², 稲垣 怜史³, 窪田好浩³</p> <p>3A11 カーボンゲルを利用したα-MnO₂の粒径制御 (北大院工) ○梅津 僚太郎, 岩村 振一郎, 荻野 勲, 向井 紳</p> <p>3A12 カーボン微粒子の作製とその発光現象 (信大院・理工) ○山田和弘, 服部 義之</p>	<p>14:00～14:40 (座長 斎藤幸恵)</p> <p>3B08 C=C結合距離を考慮した石炭中の炭素網面サイズ分布解析 (大阪ガス(株)エネ研) ○藤本 宏之</p> <p>3B09 X線光電子分光分析におけるsp³Cの起源 (千葉大・院工¹, 熊本大・院自²) ○藤本 彩花¹, 山田 泰弘¹, 佐藤 智司¹, 鯉沼陸央²</p> <p>14:40～15:20 (座長 安藤寿浩)</p> <p>3B10 TPD法による炭素材料の表面官能基の定量評価 (大分大・院工¹, 大分大・工²) ○松村 一輝¹, 衣本 太郎², 津村 朋樹², 豊田 昌宏²</p>	<p>14:00～15:00 (座長 松尾吉晃)</p> <p>3C10 黒鉛層間化合物BaC₆の超伝導 (東北大 AIMR¹, 兵庫県立大院物質理², 東北大院理³) ○平郡 論¹, 河出 直哉², 藤沢 拓実², 山口 明², 住山 昭彦², 谷垣 勝己^{1,3}, 小林 本忠²</p> <p>3C12 芳香族超伝導の検証 (東北大 AIMR¹, 兵庫県立大院物質理², 東北大・院理³) ○平郡 論¹, 小林 本忠², 谷垣 勝己^{1,3}</p> <p>3C13 K_xpiceneの擬超伝導転移 (兵庫県立大・院物質理¹, 東北大・WPI-AIMR², 東北大・院理³) ○小林 本忠¹, 平郡 論², 谷垣 勝己³</p>

※講演時間は、〈招待講演〉〈Invited Lecture〉〈Keynote Lecture〉は40分、他の講演はすべて20分です。

12月4日（金）		
A会場 （ホール1）	B会場 （ホール2）	C会場 （第4～6会議室）
	3B11 還元剤担持した高活性炭素繊維による低濃度NOの効率削減（九大 先導研 ¹ ，九大 総合理工学府 ² ，九大 先導研 ³ ，九大 先導研 ⁴ ，九大 先導研・総合理工学府 ⁵ ）○下原 孝章 ^{1,3,4} ，RYU DONG-YEON ² ，前田 牧子 ¹ ，宮脇 仁 ¹ ，尹 聖昊 ⁵	
<p style="text-align: center;">16:00～18:00 炭素材料学会 次世代の会 定例会</p> <p><招待講演>『柱状環状ホスト分子”Pillar[n]arene”超分子集合体を基にしたカーボンポーラス材料の創製』 金沢大学理工学域 生越 友樹</p> <p style="text-align: center;"><依頼講演>『古くて新しい一次元伝導体 ～カーボンナノチューブによる人工原子鎖の創製と機能開拓をめざして～』 信州大学環境・エネルギー材料科学研究所 藤森 利彦</p> <p>※本定例会は、第42回年会の参加登録を済ませた方ならどなたでも出席できます。</p>		

※講演時間は、<招待講演> <Invited Lecture> <Keynote Lecture> は40分、他の講演はすべて20分です。